

日本福音主義神学会東部部会 2013年春期研究会

放浪の画家ゴッヤンの代表作「我々は何処から来たのか 我々は何者か 我々は何処へ行くのか」は彼が少年期に受けたキリスト教の薫陶が投影されているそうです。確かに「何処から来たのか」を問うことは我々の「今」を規定し、更には未来を指し示すこととなります。本年の福音主義神学会東部部会は総テーマ「福音主義とは何か」のもと、福音主義を歴史的に検証したいと願っております。この度の春の研究会では欧米の福音主義の歴史に造詣の深い講演者が立てられ、非常に充実したプログラムになっております。皆様の来会を心から歓迎いたします。共に学び、福音に与りましょう。

日本福音主義神学会東部部会理事長 大坂太郎

福音主義とは何か

我々は何処から来たのか (1)



講演1

アメリカ福音派研究の実際

—アメリカと日本の対比から—
青木保憲氏（京都中央チャペル）

1968年愛知県生まれ。京都大学大学院教育学研究科卒。2005年より京都中央チャペルの牧師となる。2011年同志社大学大学院神

学研究科博士課程卒業。博士（神学）。2012年6月『アメリカ福音派の歴史—聖書信仰にみるアメリカ人のアイデンティティ—』を上梓する。

講演2

福音主義の特色

—その胎動期にあって—
藤本満氏（インマヌエル高津教会）

1957年京都府生まれ。一橋大学を卒業後米国に留学。アズベリー神学校を経てドリュー大学大学院を卒業。J. ウェスレーの

研究で哲学博士号を取得。2012年よりイマヌエル総合伝道団代表。著書に『ウェスレーの神学』、『祈る人々』など。近著に『乱気流を飛ぶ』（kindle版）がある。



6/17

(月)

13:00-14:00

礼拝・総会（会員のみ）

14:00-17:00

公開研究会

お茶の水クリスチャンセンター416号室にて

この研究会に関するお問い合わせは

• Tel/Fax 042(985)5444(大坂)

• Email bethelchurch@nexyzbb.ne.jp

• Website <http://facebook.com/tore-ocake>

入場無料

席上献金あり